

令和8年度採用

岐阜県公立学校教員採用選考試験 第1次選考試験

教科専門

小学校

受験番号	
------	--

試験時間

10時30分～11時40分（70分）

【注意事項】

- 1 放送で指示があるまで、この問題用紙に手を触れないでください。
- 2 問題の印刷が不鮮明な場合には挙手をして、試験監督官が来るのを待ってください。
- 3 終了後、答案用紙（マークシート）のみ回収します。この問題用紙は各自持ち帰ってください。

□ 次の文章を読んで、後の(1)～(2)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(出典 今野真二 著「うつりゆく日本語をよむ」ことばが壊れる前に)

- (1) 本文中の [ア] ～ [エ] に当てはまる語句の組合せとして最も適切なるものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は口。

- | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|-----|---|-------|---|-----|
| ① | ア | そして | イ | つまり | ウ | したがって | エ | しかし |
| ② | ア | そして | イ | また | ウ | なぜなら | エ | また |
| ③ | ア | たとえば | イ | また | ウ | なぜなら | エ | しかし |
| ④ | ア | そして | イ | また | ウ | したがって | エ | また |
| ⑤ | ア | たとえば | イ | つまり | ウ | したがって | エ | しかし |

- (2) 次のア～オについて、本文に書かれている内容として最も適切な組合せを、後の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は12。

- ア 「話しことば」は「音声言語」と呼ぶことがあり、「場の共有」が前提となるため、情報が共有されていないために、あらかじめ整理して情報を提示する必要がある。
- イ 一般的に不特定多数の人が読み手になるのが「書きことば」であり、情報が共有されていないために、必要最低限のことは整理して提示しておかなければならない。
- ウ 手紙は、「書き手」の側が、誰が「読み手」であるかが分かっている。しかし、情報が共有されていないために、言語化することを適切に行なうスキルが必要となる。
- エ 「話が脱線した」という言葉があるが、話をしている本人も、聞き手も気づきにくい。そのため、聞き手がノートしていた場合でも、「本線」に戻ろうとすることができない。
- オ 「話しことば」を「書きことば」にする場合、「情報」の取捨選択として、省くことがある。また、「書きことば」と「圧縮」と「構造」は深く関係している。

- ① ア・イ ② ア・エ ③ イ・エ ④ イ・オ ⑤ ウ・オ

2 (1)～(13)の問いに答えよ。

(1) 次の文章ア～エは、地図上のA～Dの国の農業生産の様子を説明したものである。

AとDの国に当てはまる説明の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は13。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

ア 季節風の影響で降水量が多い東部で稲作が盛んで、北東部のアッサム州は茶、デカン高原は綿花の産地として知られている。

イ 地中海に面しており、夏の乾燥に強いぶどう、オリーブ、オレンジ類や、冬の降水を利用する小麦などを栽培している。

ウ パンパと呼ばれる大草原が広がり、そこでは小麦、とうもろこし、大豆の栽培のほか、肉牛の大規模な放牧が行われている。

エ 北東部の大都市周辺で酪農や近郊農業が盛んで、南部のフロリダ半島では野菜や果物の生産が行われ、多くのヒスパニックが農業労働者として雇われている。

	A	D
①	イ	ア
②	イ	ウ
③	ウ	ア
④	ウ	エ
⑤	エ	ウ

- (2) 次の年表は、江戸末期から明治初期に起こった出来事を表したものである。出来事についての説明ア～エについて、適切であるものを「○」、適切でないものを「×」としたとき、その組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は14。

年 代	出 来 事
1858年	日米修好通商条約……………ア
1867年	大政奉還……………イ
1871年	廃藩置県……………ウ
1872年	学制公布……………エ

ア 幕府はペリー来航に合わせて、下田（静岡県）と函館（北海道）の二港を開き、下田にアメリカの領事を置くこと、アメリカ船に必要な食料や水、石炭などを供給することを認めた。

イ 朝廷において、公家や薩摩藩の武士が、天皇を中心とした政府の樹立を宣言した。

ウ 新政府は藩を廃止して県を置き、各県には県令を、東京・大阪・京都の3府には府知事を、中央から派遣して治めさせた。

エ 小学校での教育が重視され、満6歳になった男女を全て通わせることが義務になり、全国各地で小学校が造られた。

	ア	イ	ウ	エ
①	○	×	○	×
②	○	○	×	×
③	○	×	×	○
④	×	○	×	○
⑤	×	×	○	○

(3) あるお店の先月の販売数は、商品Aと商品Bを合わせて860個だった。今月の販売数は、先月と比べて、商品Aは5%少なく、商品Bは10%多く売れ、全体で50個多くなった。今月の商品A、商品Bの販売数の関係について、最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は15。

- ① 商品Bの販売数は、商品Aの販売数より325個多い。
- ② 商品Aの販売数は、商品Bの販売数より380個多い。
- ③ 商品Bの販売数は、商品Aの販売数より380個多い。
- ④ 商品Aの販売数は、商品Bの販売数より454個多い。
- ⑤ 商品Bの販売数は、商品Aの販売数より454個多い。

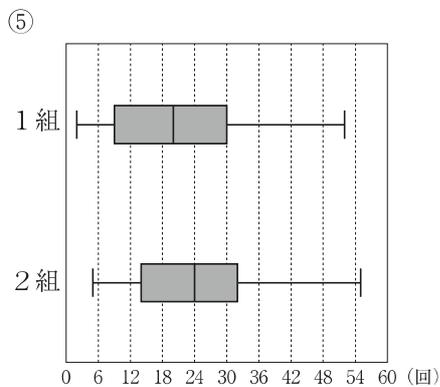
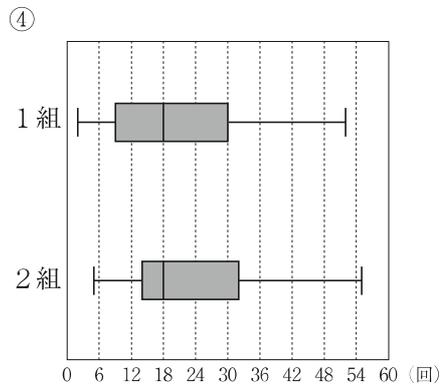
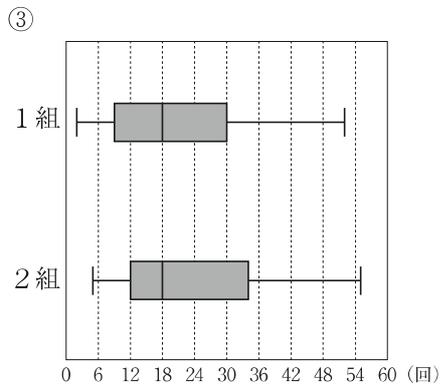
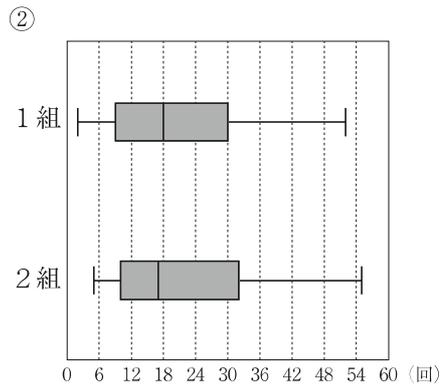
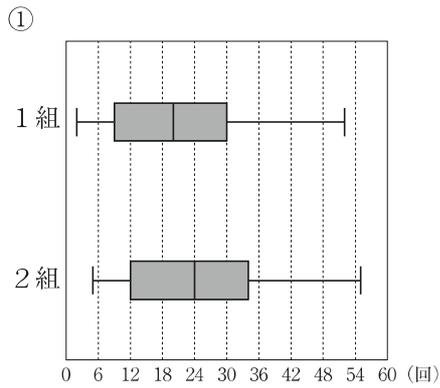
(4) 底面の半径が2cm、母線の長さが6cmの円錐^{すい}がある。この円錐に、底面の円周上の1点から、円錐の側面を1周して同じ点にもどるように糸をかける。このとき、この糸が最も短くなる時の長さとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は16。

- ① $3\sqrt{3}$ cm
- ② 6 cm
- ③ $6\sqrt{2}$ cm
- ④ $6\sqrt{3}$ cm
- ⑤ $8\sqrt{3}$ cm

(5) 次の表は、ある学年の1組11人、2組12人について、縄跳びで二重跳びを跳んだ回数の記録である。この1組と2組のデータを箱ひげ図に表したとき、最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は17。

1組	2	5	9	12	18	18	20	22	30	36	52	
2組	5	8	10	14	16	17	19	26	32	36	50	55

単位 (回)



(6) 次の図は、物体の水中への沈み方を変えて、浮力の大きさを調べる実験のようすを示したものである。

〔実験方法〕まず、ばねばかりに物体をつり下げ、物体が空気中にあるとき（水に入れる前）にばねばかりの示す値を読み取る。

次に、物体を水中にゆっくりと入れていき、水中に半分入れたときと、完全に水に入れたときで、ばねばかりの示す値を読み取る。

最後に、物体を完全に水中に入れたあと、沈める深さを変えて、ばねばかりの示す値を読み取る。

〔結果〕得られた結果を下の表に示した。

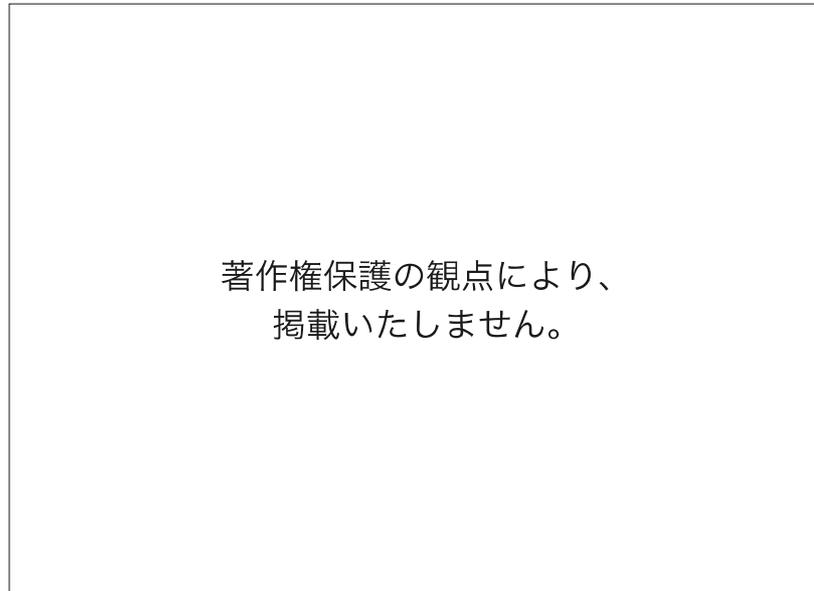
この実験の結果から、水中に沈んだ物体の体積と浮力の大きさとの間にある関係を説明した文として最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は18。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

沈め方	空気中	物体の半分が水中	物体の全部が水中(浅い)	物体の全部が水中(深い)
ばねばかり [N]	1.09	0.89	0.69	0.69

- ① 浮力の大きさは、水中にある部分の物体の体積が大きいかほど小さくなるが、物体を沈める深さには関係しない。
- ② 浮力の大きさは、水中にある部分の物体の体積が大きいかほど大きくなるが、物体を沈める深さには関係しない。
- ③ 浮力の大きさは、水中にある部分の物体の体積が大きいかほど小さくなり、物体の全部が水中に沈んでいる場合は、物体の深さが深くなるほど大きくなる。
- ④ 浮力の大きさは、水中にある部分の物体の体積が大きいかほど大きくなり、物体の全部が水中に沈んでいる場合は、物体の深さが深くなるほど大きくなる。
- ⑤ 浮力の大きさは、水中にある部分の物体の体積には関係せず、物体の全部が水中に沈んでいる場合は、物体の深さにも関係しない。

- (7) 次の図のような装置を組み立て、フラスコ内を水で濡らし、線香の煙を少し入れ、ピストンを引いたり押ししたりして、フラスコ内のようすと温度変化を調べた。このときの、フラスコ内のようすと温度変化を表した表の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は19。



	フラスコ内のようす	温度変化
ピストンを引いたとき	ア	ウ
ピストンを押したとき	イ	エ

- | | |
|-------------|----------|
| ① ア 中がくもった | ウ 温度変化なし |
| イ くもりが消えた | エ 温度変化なし |
| ② ア 中がくもった | ウ 温度上昇 |
| イ くもりが消えた | エ 温度下降 |
| ③ ア くもりが消えた | ウ 温度上昇 |
| イ 中がくもった | エ 温度下降 |
| ④ ア くもりが消えた | ウ 温度下降 |
| イ 中がくもった | エ 温度上昇 |
| ⑤ ア 中がくもった | ウ 温度下降 |
| イ くもりが消えた | エ 温度上昇 |
| ⑥ ア くもりが消えた | ウ 温度変化なし |
| イ 中がくもった | エ 温度変化なし |

- (8) 次の楽譜をソプラノリコーダーで演奏するとき、ア～エの音の連指（A～H）の組合せを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は20。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

	ア	イ	ウ	エ
①	F	G	D	E
②	G	E	B	C
③	E	D	B	F
④	F	H	A	E
⑤	E	H	A	F

(9) 次の文章は、日本の両刃のこぎりの使い方について説明したものである。説明として**適切でないもの**を、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は21。

- ① 木を木目と同じ方向に切るときは、たてびきの刃をつかう。
- ② 両手で切るときは、足を使って木材を押さえる。
- ③ のこぎりは引くときに木が切れる。
- ④ 切り始めは、刃先ですばやく引き溝をつける。
- ⑤ 切る線と、のこぎり、顔の中心がまっすぐになるようにして切る。
- ⑥ 丸い枝のように押さえにくいものを切るときは、万力を使うとよい。

(10) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育編（平成29年7月 文部科学省）第2章 体育科の目標及び内容 第2節 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕2 内容 A 体づくり運動 イ 体の動きを高める運動」における運動が苦手な児童への配慮の例の一部である。(ア)～(エ)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は22。

<体の柔らかさを高めるための運動>

- 体の各部位を伸ばしたり曲げたり、その姿勢を維持したりすることが苦手な児童には、息を吐きながら脱力をし、ゆっくりと体を（ア）できるような言葉がけをするなどの配慮をする。

<力強い動きを高めるための運動>

- 押し、寄りを用いてすもうをすることが苦手な児童には、膝を曲げて腰を低くして構えることや、（イ）を使って進むことなどの基本的な動きを意識したり、（ウ）が同じ程度の相手と繰り返して行い、安心して活動ができるようにしたりするなどの配慮をする。

<動きを持続する能力を高めるための運動>

- 一定の時間続けて走ることが苦手な児童には、自己のペースで無理のない速さで走り、段階的に課題を設定するよう助言したり、息をしっかり吐くことや、腕を（エ）振ることができやすくなるよう個別に言葉がけをしたりするなどの配慮をする。

- | | | |
|---|------|---------|
| ① | ア 伸展 | イ 足裏全体 |
| | ウ 体格 | エ リズムよく |
| ② | ア 伸展 | イ 足裏全体 |
| | ウ 身長 | エ リズムよく |
| ③ | ア 伸展 | イ つま先 |
| | ウ 体格 | エ リズムよく |
| ④ | ア 前屈 | イ 足裏全体 |
| | ウ 身長 | エ 速く |
| ⑤ | ア 前屈 | イ つま先 |
| | ウ 体格 | エ 速く |
| ⑥ | ア 前屈 | イ つま先 |
| | ウ 身長 | エ 速く |

- (1 1) 次の文章は、日本の伝統的な住まいについて説明したものである。(ア)～(オ)に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は23。

(ア)は屋根の端が外壁より出ている部分、(イ)は窓や出入口などの上につけられた小さな突き出した部分で、これらの部分は、高温多湿で日差しが強い夏に対応するためにある。一方、冬は南中時の太陽の高さが夏より低いため、(ア)や(イ)があっても部屋の奥まで日光が差し込むようになっている。また、(ウ)は木枠に薄い和紙を張った仕切り戸、(エ)は木の骨組みの両面に紙や(オ)を張った仕切り戸で、ともに空気環境を調整している。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	ひさし	軒	障子	ふすま	ござ
②	軒	ひさし	障子	ふすま	布
③	ひさし	軒	障子	ふすま	布
④	ひさし	軒	ふすま	障子	ござ
⑤	軒	ひさし	ふすま	障子	布

(12) 次の日本語文の意味を表すように、() に当てはまる最も適切な語を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は24。

The academic society consists () about 2,000 members.

その学会は約2,000名の会員から成っている。

- ① in
- ② on
- ③ from
- ④ of
- ⑤ with

(13) 次の英文は、オーストラリアの有袋類についての話である。□の中の英文(A)～(D)を文章の意味がとおるように並び替えたとき、第2文と第3文の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は25。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

(A) □
(B) □
(C) □
(D) □

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

	第2文	第3文
①	(A)	(D)
②	(C)	(A)
③	(D)	(A)
④	(C)	(D)
⑤	(D)	(C)

3 (1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 一線の片仮名を漢字に直したとき、の中の文の一線部と同じ漢字を含むものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は26。

兄にカえて弟を使いに出す。

- ① 円からドルにリョウガエする。
- ② 祖母は来年、カンレキを迎える。
- ③ 会費のあまりをヘンキンする。
- ④ 雲の形がヘンカする。
- ⑤ 品物のダイキンを支払う。

- (2) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示 文部科学省）第 2 章 各教科 第 2 節 社会 第 2 各学年の目標及び内容」における〔第 4 学年〕の目標の一部である。(A) ～ (D) に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 27。

1 目標

社会的事象の見方・考え方を働かせ、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

- (1) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色，地域の人々の (A) を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動，地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて，人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに，調査活動，(B) や各種の具体的資料を通して，必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連，(C) を考える力，社会に見られる課題を把握して，その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力，考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
- (3) 社会的事象について，主体的に学習の問題を解決しようとする態度や，よりよい社会を考え学習したことを (D) に生かそうとする態度を養うとともに，思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚を養う。

	A	B	C	D
①	経済活動	コンピュータ	意味	社会生活
②	健康と生活環境	地図帳	意味	社会生活
③	健康と生活環境	コンピュータ	意味	社会参加
④	健康と生活環境	地図帳	理由	社会参加
⑤	経済活動	コンピュータ	理由	社会参加

- (3) 次の図は、植物の細胞における体細胞分裂のようすを示したものである。Aをはじめの段階、Fを終わりの段階としたとき、体細胞分裂の順序として最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は28。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- ① A→B→C→D→E→F
- ② A→B→C→E→D→F
- ③ A→B→D→E→C→F
- ④ A→C→B→D→E→F
- ⑤ A→C→B→E→D→F
- ⑥ A→C→D→B→E→F

- (4) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）第2章各教科 第10節 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語 3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。(A)～(D)の中に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は29。

- (1) 指導計画の作成に当たっては、第3学年及び第4学年並びに中学校及び高等学校における指導との接続に留意しながら、次の事項に配慮するものとする。
- ア 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、具体的な課題等を設定し、児童が外国語によるコミュニケーションにおける(A)を働かせながら、コミュニケーションの目的や場面、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現などの知識を、五つの領域における実際のコミュニケーションにおいて活用する学習の充実を図ること。
- イ 学年ごとの目標を適切に定め、2学年間を通じて外国語科の目標の実現を図るようにすること。
- ウ 実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合うなどの言語活動を行う際は、2の(1)に示す言語材料について理解したり練習したりするための指導を必要に応じて行うこと。また、第3学年及び第4学年において第4章外国語活動を履修する際に扱った簡単な語句や基本的な表現などの学習内容を(B)指導し定着を図ること。
- エ 児童が英語に多く触れることが期待される英語学習の特質を踏まえ、必要に応じて、特定の事項を取り上げて第1章総則の第2の3の(2)のウの(イ)に掲げる指導を行うことにより、指導の効果を高めるよう工夫すること。このような指導を行う場合には、当該指導のねらいやそれを関連付けて指導を行う事項との関係を明確にするとともに、単元など内容や時間のまとまりを見通して資質・能力が偏りなく育成されるよう(C)指導すること。
- オ 言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、国語科や音楽科、図画工作科など、他の教科等で児童が学習したことを活用したり、(D)で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること。

	A	B	C	D
①	見方・考え方	繰り返し	計画的に	学校行事
②	思考力・判断力・表現力	繰り返し	計画的に	特別活動
③	思考力・判断力・表現力	繰り返し	系統的に	学校行事
④	見方・考え方	段階的に	計画的に	特別活動
⑤	思考力・判断力・表現力	段階的に	系統的に	学校行事

- (5) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示 文部科学省）第 5 章 総合的な学習の時間 第 1 目標」である。(A) ～ (D) に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 30。

第 1 目標	
<p>探究的な見方・考え方を働かせ、(A)・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p>	
<p>(1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる(B)を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。</p>	
<p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・(C)することができるようにする。</p>	
<p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする(D)を養う。</p>	

	A	B	C	D
①	集中的	概念	表現	意欲
②	集中的	認識	議論	意欲
③	横断的	概念	表現	態度
④	横断的	認識	表現	意欲
⑤	横断的	概念	議論	態度